

令和4年度 吹田市地域医療推進懇談会 作業部会の趣旨について(案)

1 令和4年度の作業部会の趣旨

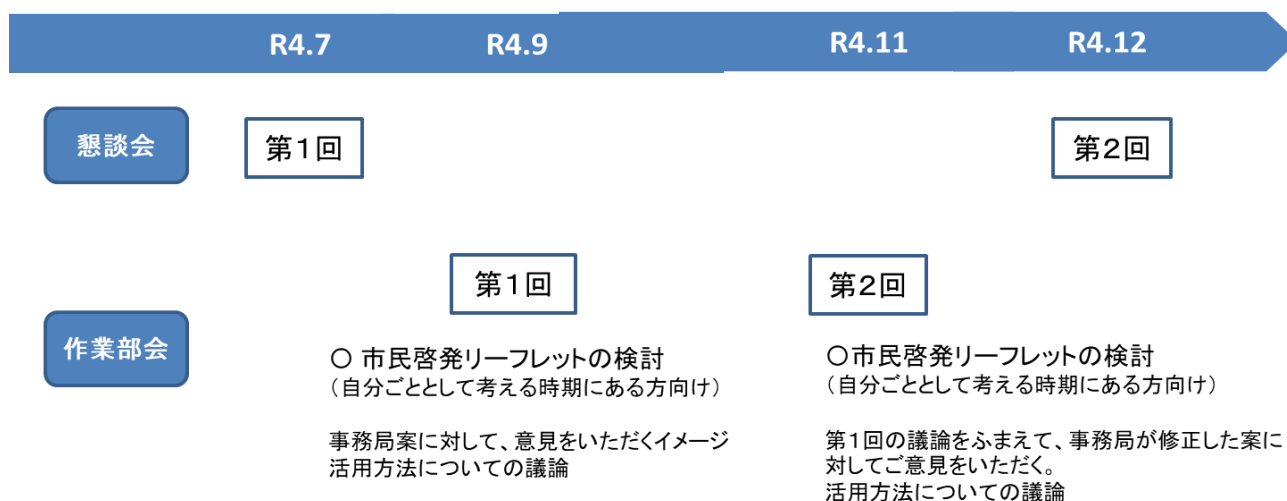
令和元年度作業部会において、ACP(人生会議)に関する市民啓発の視点からは、人生の最終段階における医療・ケアに関する本人の意思決定の現状や課題、伝えるべき内容等の議論を行い、市民全体向けリーフレット「大切な人とあなたの人生会議」を作成しました。また、医療介護関係者については、理解促進・スキル向上に関する現状や課題、対策の方向性について議論を行いました。

さらに新型コロナウイルス感染症の感染拡大期においては、高齢者施設や医療機関でもクラスター事案等も多くみられ、急な症状悪化等によって、心の準備もままならない中、人生の最期を迎える方もおられ、ACP 啓発の重要性が高まっています。

今までの議論経過や情勢をふまえ、ACP 推進に向けて、以下の内容について議論を進めていく予定です。

- (1) ACP の自分事として考える時期にある方向け媒体の作成
※ 医療介護関係者がこの媒体を使って、ACP の導入や支援を行うイメージ
- (2) 医療介護関係者が媒体を活用する際の注意事項をまとめた「本媒体を活用するにあたって」の作成

2 スケジュール等



令和4年度吹田市地域医療推進懇談会作業部会 委員名簿

団体名	委員名
吹田市医師会	財田 滋穂
おきしろ在宅クリニック	沖代 奈央
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院 消化器内科 科長	光本 保英
国立循環器病研究センター 特定行為研修管理室 室長	高田 弥寿子
吹田市介護保険事業者連絡会 訪問看護部会	三輪 真由美
吹田市介護保険事業者連絡会 訪問看護部会	玉井 真由美
吹田市介護保険事業者連絡会 居宅介護支援事業者部会 居宅部会実行委員	喜多 記子
大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 教授	神出 計